

令和2年度 第2回 倫理審査会議事録

開催日時：令和2年9月15日（火）17：30 - 18：40

場 所：5F 講義室 （外部委員2名はZOOMにて参加）

審査委員：辻川将弘、平松和嗣久、林洋子、長嶋美佳、中西まゆみ、坂田祥子、井上靖悟、
大須理英子、小宅一彰

書類審査：鈴木雄介

事務局：熊谷将志

■倫理審査結果

受付番号：No253（新規）

申請者（研究責任者）：大平佳奈 出席者：大平佳奈

課題名：「失語症者の就労を促進する要因の分析」

判定：保留

受付番号：No255（新規）

申請者（研究責任者）：辻川将弘 出席者：辻川将弘

課題名：「回復期リハビリテーション病棟の入院患者に対するグアーガム分解物（PHGG）摂取の有用性検討」

判定：保留

■迅速審査結果

受付番号：No166-7（再申請）

申請者（研究責任者）：高橋香織

課題名：リハビリテーションと“やる気”の関連性に関する研究

判定：承認

受付番号：No216-4（再申請）

申請者（研究責任者）：渡邊翔太

課題名：動機づけモデルを用いた脳卒中患者のやる気に対する介入効果の検討：作業療法にお

けるフィージビリティ研究

判定：承認

受付番号：No245-3（再申請）

申請者（研究責任者）：熊谷将志、伊藤大将

課題名：脳卒中後の麻痺上肢機能に応じた適切な難易度となる ReoGo-J の訓練プログラムを検討する前方視観察研究

判定：承認

受付番号：No246（新規）

申請者（研究責任者）：伊藤大将

課題名：回復期リハビリテーション病院の脳卒中患者における自宅退院に関連する要因の後方視的研究

判定：承認

受付番号：No247（新規）

申請者（研究責任者）：伊藤大将

課題名：回復期リハビリテーション病棟の褥瘡発生と褥瘡予防ポジショニングクッションに関する調査

判定：承認

受付番号：No248（新規）

申請者（研究責任者）：近藤国嗣、辻川将弘

課題名：脳卒中片麻痺患者に対する視覚刺激による運動錯覚と神経筋電気刺激の併用効果に関する研究

判定：承認

受付番号：No249（新規）

申請者（研究責任者）：松永玄

課題名：通所リハビリテーションを利用する脳卒中者における生活空間の経時的変化と身体機能や生活機能との関係について

判定：承認

受付番号：No250-2（新規）

申請者（研究責任者）：渡邊翔太

課題名：地域在住の脳卒中者が知覚するスティグマが作業への参加状況に与える影響～日本語版 The Stroke Stigma Scale の開発～

判定：承認

以上